

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月26日	記入者		連絡先	2712
平成18年度部名	経済部	課名	商業サービス業課	課長名	加藤一嘉
平成19年度部名	経済部	課名	商業サービス業課	課長名	沖津茂寿
事務事業名	中心市街地活性化推進事業				
予算上の事務事業名	中心市街地活性化推進事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		31410		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします				
基本施策名	第4節 商業・サービス業の振興				
施策名	第1施策 特色ある商業地の形成				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	関連法令：中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する法律（平成18年に改正された。現在の名称：中心市街地の活性化に関する法律）				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	相模原市中心市街地活性化基本計画（橋本地区H10年度～）、同計画（相模大野地区H13年度～）		空洞化が進行している中心市街地の活性化を図るため、市街地の整備改善と商業等の活性化を柱とする総合的・一体的な対策を国、自治体、民間等が連携して推進する施策。		
計画年次	年度～	22	年度		
4 事業形態の区分	計画の策定・推進		5 事業開始年度	平成10年度	
6 事業概要	(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）				
商業等の活性化により、商業地の拠点性を向上させ近隣都市の商業地との競争力をさらに高め、魅力と活力ある中心市街地を形成することを目的とする。			(2) 対象（誰、何）		
			中心市街地活性化基本計画に示された中心市街地区域内の商店街団体等		
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地の活性化を図るため設置した「中心市街地活性化推進連絡協議会」の活動に要する経費に対して助成。 中心市街地の活性化に係る課題の分析及び解決のための取組に対し、専門的な知識を有するアドバイザーを派遣。 中心市街地の商業等の活性化を図るため、商店会等が行なうソフト事業等に対して助成。 					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する法律に基づき、全国690地区で中心市街地活性化基本計画が策定され、中心市街地活性化のための事業が展開されている。（平成18年7月12日現在）しかしながら、中心市街地の居住者の減少などにより全国の中心市街地の活性化は総じて厳しい状況である。				
8 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	6	10	510	2,640	2,640
一般財源	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	807	805	805	805	805
事業コスト合計	813	815	1,315	3,445	3,445
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 （主たる事業名）	ステップアップ事業			対象名称 と単位	補助金交付件数（件）
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	-	-	396	750	750
対象数	-	-	2	3	3
単位あたり経費(円)	#VALUE!	#VALUE!	198,000	250,000	250,000
前年度比		#VALUE!	#VALUE!	1.26	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	アドバイザー派遣回数	指標式と指標の説明	中心市街地の活性化に向けたアドバイザーの派遣回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	-	-	17.0		
目標	-	-	21.0	35.0	35.0
目標達成度（%）	#VALUE!	#VALUE!	81.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	歩行者通行量	指標式と指標の説明	指標式と単位は橋本地区の平日歩行者通行量（人）		
	平成11年度	平成13年度	平成15年度	平成19年度	平成23年度
実績	-	71,677	83,018		
目標	-	-	-	83,500	84,000
目標達成度（%）	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		全国の中心市街地の状況は、総じて厳しい。このような中、当市の中心市街地は着実な発展を続けている。今後とも、引き続き中心市街地の活性化に努め、政令指定都市に相応しい魅力と活力ある中心市街地を形成したい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
<p>今後は、商業の活性化のみならず、高齢社会や安全安心など地域課題の解決のための取組を商店街と地域とで連携し進めることで中心市街地の活性化に努めたい。</p> <p>また、商業者のみならず、地元住民や学生など多様な関係者の参画を得ることで、より活発で市民ニーズに</p>			<p>商店経営者の高齢化や後継者不足、商店会未加入店の増加などによる商店会組織の弱体化。</p>		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		中心市街地の活性化に向け、ソフト事業や推進体制の見直しを行う。 また、新しい中心市街地活性化基本計画策定の効果・必要性を検討する。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			